

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 63-059075

(43)Date of publication of application : 14.03.1988

(51)Int.Cl.

H04N 5/44

(21)Application number : 61-202587

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 27.08.1986

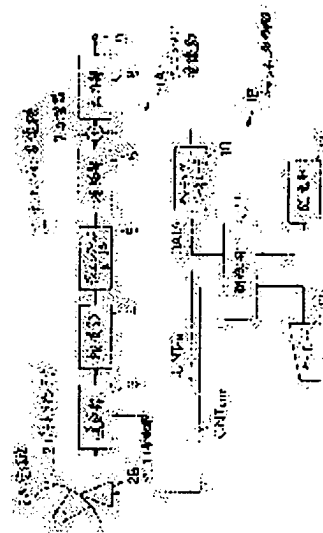
(72)Inventor : KANNO MASAKI
HAYASHI SHUNEI

(54) TELEVISION RECEIVER

(57)Abstract:

PURPOSE: To facilitate the selection of a channel by storing a channel information corresponding to a desired program by means of an optional program identification information preliminarily, displaying plural already-registered program identification information on the screen at a time of selecting a channel, and thus enabling a user to select his or her desired program identification information.

CONSTITUTION: The titled receiver is provided with a channel control part 1B consisting of a control part 11, a keyboard 12, a storage part 13 in which channel information, various data from the satellite, and picture data are stored, and a character generator 10 to form a display picture based on the designation by the controller 11. Based on an instruction through the keyboard 12, the control part 11 executes a processing program of channel registration and selection, and at this time, the control part 11 supplies picture data to the adder 7 of a reception part 1A based on the data in the storage part 13. As a result, this data can be superposed on a video signal and displayed, and an antenna control signal CNTANT and/or a channel control signal CNTCH can be transmitted to an antenna control part 2B and/or channel selection part 3 based on a processing program.



【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成6年(1994)3月4日

【公開番号】特開昭63-59075

【公開日】昭和63年(1988)3月14日

【年通号数】公開特許公報63-591

【出願番号】特願昭61-202587

【国際特許分類第5版】

H04N 5/44

Z 7337-5C

手続補正書

平成5年6月11日

特許庁長官 麻 生 渡 殿



1. 事件の表示

昭和61年特許願第202587号

2. 発明の名称

放送受信機

3. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

住所 東京都品川区北品川6丁目7番35号

名称 (218)ソ ニ ー 株 式 会 社

代表者 大 賀 典 雄

4. 代 理 人 〒150 (電話03-3470-8591)

居所 東京都渋谷区神宮前三丁目22番10号

斉藤ビル4階

氏名 (8274) 井理士 田 辺 恵 基



5. 補正の対象

明細書の「発明の名称」、「特許請求の範囲」

及び「発明の詳細な説明」の欄

6. 補正の内容

- (1) 本願特許請求の範囲を別紙の通り訂正する。
- (2) 明細書、第1頁3行、「テレビジョン受信機」とあるを、「放送受信機」と訂正する。
- (3) 同、下記の箇所に、「テレビジョン受信機」とあるを、「放送受信機」と訂正する。
第2頁18行、第5頁20行、第21頁16行
- (4) 同、第3頁8～9行、「テレビジョン放送」とあるを、「放送」と訂正する。
- (5) 同、第6頁4行～第7頁5行、「複数の番組の……一段と向上し得る。」とあるを、次の通り訂正する。
「複数の番組の放送を選択受信し得る放送受信機において、任意の番組識別情報及び放送のうちの1つの番組を表すチャンネル情報を対応させ、複数の番組識別情報を記憶部13に記憶し得るようになされた番組登録手段SP1と、記憶部13に記憶した複数の番組識別情報を表示画面上に表示し、その複数の番組識別情報のうちの1つを選

択することによつて受信すべき放送の番組を選択し得るようになされた番組選局手段SP20とを設けるようにした。

F作用

番組登録手段SP1により、任意の番組識別情報と番組のチャンネル情報とを対応させて登録し得、さらに番組選局手段SP20により登録された番組識別情報を表示し、この番組識別情報により放送の番組を選局し得る。

かくしてユーザが番組を選局する際に常に番組とチャンネル情報の対応を覚えておく必要がなくなり、ユーザの使い勝手を一段と向上し得る。」

- (6) 同、第7頁7～8行、「本発明によるテレビジョン受像機」とあるを、「本発明」と訂正する。

- (7) 同、第20頁20行～第21頁4行、「例えば文字放送を……適用し得るものである。」とあるを

次の通り訂正する。

「例えば文字放送を1つのテレビジョン放送として選局し得るようになしたテレビジョン受像機や、多数のチャンネルを収容したケーブルTVの受信用のテレビジョン受像機、さらにはテレビジョン受像機に限らず、ラジオ放送やFM放送を受信し得るようになされた種々の放送受信機に広く適用して好適なものである。」

- (8) 同、第21頁6～14行、「上述のように本発明によれば、……テレビジョン受像機を実現し得る。」とあるを、次の通り訂正する。

「上述のように本発明によれば、通常のチャンネル選局手段に加えて、ユーザが任意の番組識別情報及び放送チャンネルを対応させて登録する番組登録手段と、登録された放送を番組識別情報で選局する番組選局手段とを設けることによつて、ユーザは放送のうち希望する番組を自ら登録した番組識別情報で選局し得、かくしてユーザにとつ

て一段と使い勝手の良い放送受信機を実現し得る。」

特許請求の範囲

複数の番組の放送を選択受信し得る放送受信機において、

任意の番組識別情報及び上記放送のうちの1つの番組を表すチャンネル情報を対応させ、複数の上記番組識別情報を記憶部に記憶し得るようになされた番組登録手段と、

上記記憶部に記憶した複数の番組識別情報を表示画面上に表示し、当該複数の番組識別情報のうちの1つを選択することによつて受信すべき放送の番組を選択し得るようになされた番組選局手段とを具えることを特徴とする放送受信機。